

# しづかホール

所在地：淡路市 志筑新島



ホール西側から



ホール東側から  
出典：一般社団法人淡路島観光協会HP



ホール内  
出典：一般社団法人淡路島観光協会HP

しづかホールは、平成6年（1994）に完成した淡路島初の音楽専用ホールです。

特徴的な屋根の形状は、舞の名手だった「静御前」の扇をイメージしています。静御前は、源義経との悲恋の後に出家し、淡路市津名に移り住んだと伝えられています。屋根は、海風に強いチタン素材でできており、完成から20年近くが経過しても色あせず、輝き続けています。

ホールは、800名近く収容でき、精密に計算された形状から、抜群の音の響きを感じることができます。音楽会だけでなく、映画やステージイベント、島内の中学校や高校の吹奏楽部の練習や発表の場としても利用されています。

- 【景観の特徴】
- 自然が作りだす景観
  - 歴史が作りだす景観
  - ✓ 生活・文化が作りだす景観
  - 新しく作りだす景観

## 【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道津名一宮ICから、県道66号線、県道88号線へ、車で10分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図